

若年技術者を育てる指導者研修会

～若手技術者をプロフェッショナルに育てるために「上司力」をアップする～

社団法人
東京建設業協会

昨今、ほとんどの業界で新入社員の6割が2年で辞めていくといわれています。若手社員の離職は業界の種別ではなく、世代間の感性の違いが大きな原因となっていると考えられます。

そこで、「部下と上司」という関係に視点を置き、「現場の若手技術者をやめさせないために」というテーマで、グループ討議により様々な考え方や手法等を習得することを目的としています。討議の意見や考え方を参考にして「上司力」の底上げを行い、業務に生かしていくことが必要と考えております。

現場の幹部の方々や、若手技術者を指導するの方々のご参加をお待ちしております。

開催日

平成23年7月22日(金) 9時30分～16時30分 (9時より受付開始)

会場

エンパイヤビル11階「第一会議室」 中央区八丁堀2-23-1 [TEL 03-3555-6041]

講師

鈴木正司氏 (坂田建設(株) 土木本部 技術部 技術部長)

セミナー内容

1. 若年技術者の指導者に必要なスキル

- ・ トップやスポーツ名将の人材教育
- ・ 建設業界の就職状況と人材確保の考え方
- ・ 現場における人材教育の問題点と教育を受け
る側の問題点
- ・ 社員の成長モデルと資格取得の必要性
- ・ 段階教育と現場業務の力量アップの手順
- ・ 資格取得に対するインセンティブのすすめ

2. 現場の若手技術者をやめさせないために

- ・ パワハラに気づいていますが
- ・ 要求を部下に伝えるには

3. 現場の若手技術者を指導するために

- ・ 仕事に興味を持たせるには
- ・ 部下の事を知るには
- ・ 組織に愛着を持たせるには
- ・ 辞めたいと言われた時には

4. 指導者自身のキャリアアップのために

- ・ コミュニケーション力
- ・ 指導力
- ・ 聞く力
- ・ 話す力
- ・ 交渉力
- ・ やる気を引き出す力
- ・ 外見力
- ・ 発想力

参考：現象と観察による心理学とは
緊急事態を想定して行動する

対象

中小建設業の若手技術者を指導する立場にある方々

受講料

- 東京建設業協会会員 無料
- 非会員 10,000円 (税込・当日受付にてお支払いください)

定員・申込方法

- 定員48名
- 申込用紙によりFAX (03-3555-2170) にてお申し込みください。
- 受付後、受付印・受付番号を記入の上、返信させていただきます。
- 定員に達した場合などで、受け付けられない場合は、その旨ご連絡いたします。
- 本研修はグループ形式での演習も含まれているため、少人数で開催いたします。
1社あたり2名までのお申込みに限定させていただきます。
※多数の申込みが予想されますので、当日必ずご出席いただける方のみお申し込みください。
※申込み受付後、万一欠席される場合は至急ご連絡ください。

問合せ先

社団法人東京建設業協会 講習会係 TEL 03-3552-5656 FAX 03-3555-2170
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館5階
当協会の各種研修会はホームページ <http://www.token.or.jp> にて案内しております。

FAX 03-3555-2170

社団法人東京建設業協会 講習会係 行き

若年技術者を育てる指導者研修会 参加申込書

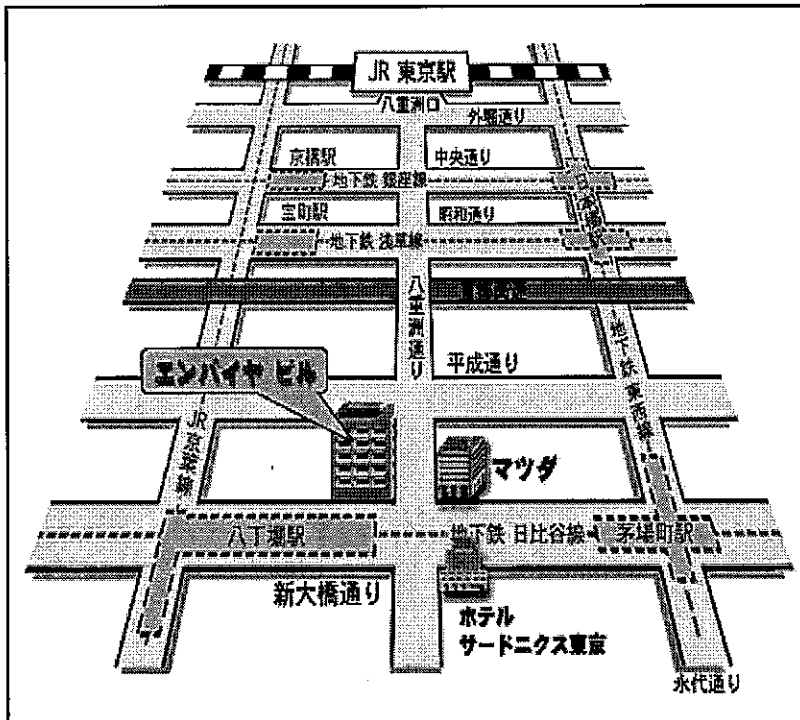
開催日 平成23年7月22日(金) 9時30分～16時30分(9時より受付開始)

会場 エンパイヤビル11階「第一会議室」

会社名			
会社所在地	〒		
	TEL	FAX	
連絡担当者	所属・役職	氏名(ふりがな)	
参加者	所属・役職	氏名(ふりがな)	受付No.
	所属・役職	氏名(ふりがな)	受付No.
会員・非会員	会員		非会員

※東京建設業協会会員の方は「会員」に○を付けてください。不明の場合は事務局で確認いたしますので無記入で結構です。
※本紙にご記入いただいた内容については講習会事業以外には使用いたしません。

会場案内図 エンパイヤビル11階「第一会議室」 中央区八丁堀2-23-1



日比谷線「八丁堀」(A5出口)から徒歩1分
東西線「茅場町」(5番または2番出口)から徒歩5分
JR京葉線「八丁堀」(B1出口)から徒歩3分
都営浅草線「宝町」(A2出口)から徒歩7分
JR「東京」(八重洲口)から徒歩13分